

審査項目		審査事項	配点	
1	実施体制	基本方針	・本県の移住等施策や本事業の趣旨を理解した方針が立てられているか。	10
2		体制	・業務の実施体制、配置する相談員確保案や人選方針等が示されているか。 ・本業務を遂行するにあたり、方針等は適切か。 ・実施体制、人員の確保が見込めるか。 (以下は、業務の一部を再委託する場合) ・再委託の内容、再委託先選定方法、予定金額など含め適切な再委託方針が示されているか。	20
3		実績	・本事業に類する事業を実施した実績が示されているか。 ・その知識、ノウハウ、経験等を十分に活かすことが期待できるか。	15
4		経費	・積算金額は妥当か。	5
5	実施計画	全般	・仕様書に示した各業務に対して、適切と思われる業務方針が示されているか。	10
6		移住支援業務 (現地案内)	・本県の暮らしの魅力を理解し、本県への移住検討を促すと思われる行程案となっているか。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※企画提案書には、次の家族から現地案内の相談があった前提で、1泊2日の案内行程案を示すこと。</p> <p><案内する家族は、以下のとおりとする。> 家族3人(父、母、未就学児1人)、田舎暮らしと自然の中での子育て環境を求めて首都圏より移住を検討中。父母ともにリモートワーク可能な職業なものの、1ヵ月に1回は出社(首都圏)する必要がある。和歌山には数回旅行で訪れた程度で詳しくない。</p> </div>	5
7		情報収集・ 発信業務	・移住者等インタビュー記事取材候補者の掘り起こしや選定方法等は示されているか。 ・移住定住・二地域居住等促進につながると思われるものになっているか。	5
8		研修業務	・特に市町村職員等向けの移住促進に関する研修において、適切なテーマや講師案等が示されているか。	5
9		独自提案等	・独自の提案や創意工夫した提案はあるか。 ・提案の実現性は見込めるか。	15
10		計画・実現性	・事業の実施にあたり、スケジュールは具体的で実現性があるか。	5
合計			95	